公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会 近畿ブロック広報紙
30th ANNIVERSARY 日管協
日管きんき
令和8年（2026年）5月1日発行 Vol.46

●組織の再編へ動き出す ●人材の確保は至上命題に ●今年もフレッシュな新入社員が…

運営体制再編へ、準備委
近畿ブロック「できるところから」検討
事業承継しつつ効率化

近畿ブロック改革準備委員会と組織改革イメージ
近畿ブロック改革準備委員会
太田ブロック長
松尾準備委員会長
影山・安田副ブロック長
事務局・本部担当
各委員会 支部委員会と役割分担
近畿ブロック執行部
日管協本部 近畿専任者配置予定
Aブロック準備室 大阪府支部 兵庫県支部 和歌山県支部
Bブロック準備室 京都府支部 滋賀県支部 奈良県支部

ストック重視「住生活基本計画」は追い風
日管協の存在感を一気に拡大する10年に

……産税制や補助事業などもス……用重視に移行しています。住……税制の延長・見直しでは既存……再販への支援を拡充し、リ……減税も継続。「住宅省エネキ……2026」で既存住宅の省……支援を強化し、性能向上と流……資金面から後押しします。……の実施によって住宅不動産市……転換が進展。それにあわせて……活用や地域単位でのストック……トなど新たな事業機会への……められます。ストックビジ……領域の中心軸とする賃貸管……て新計画は追い風になるは……日管協が新計画を先導し推進……の役割を果たすことができ……在感を一気に高める機会とな……日管協躍進の10年になりそう

6月9日に「本部総会」

……ーナリストの安藤優子氏を招き、「報道現場から読み解く社会変化の兆し～伝える立場から考えるこれからの暮らし」のテーマで記念講演が行われます。（写真は30周年記念式典も同時に行った昨年の総会）

社宅サミット 7月に京都で

日管協の社宅代行サービス事業者協議会（栗山直能会長）は7月2日、JR京都駅中央口のホテルグランヴィア京都で「社宅サミット2026in京都」を開催します。
社宅代行サービス事業者と賃貸住宅管理業者との連携強化を図るための情報交換会で、過去10年間で参加者は延べ4800名にのぼっています。

●大阪府支部
●京都府支部
●兵庫県支部
●滋賀県支部
●和歌山県支部
●奈良県支部

「信頼の証」となる国家資格。今年必ず取得！
国家資格 賃貸不動産経営管理士 5問免除講習のご案内
受講すべき理由
受講者は合格率12%UP↑ ※未受講者と比較
令和7年度の合格率は、講習受講者 36.6% 講習未受講者 24.3%
合格者の2人に1人が受講!
令和7年度の合格者数は、9,370名 うち5問免除講習受講者は、4,898名
5問免除講習実施要領
■特　典: 修了者は試験50問のうち5問が免除
■申込方法: 日管協ホームページより https://www.jpm.jp/chintaikanrishi/
■受講料: 18,150円［税込］※別途テキスト購入必要
日程会場: 会場の詳細はホームページ参照

近畿エリア	
京都府	9/20(日)
大阪府	8/2(日)、9/2(水)、9/6(日)、9/13(日)、9/16(水)
兵庫県	9/6(日)

5点で合格に王手。1日の講習で一生の資格を！
申込受付中! 申込はお早めに
試験のご案内
令和8年度 賃貸不動産経営管理士試験
■試験日時: 11月15日(日) 13:00～15:00
■試験会場: 全国41地域
■受験料: 12,000円
■申込開始日: 8月3日(月)から
実施団体 (一社)賃貸不動産経営管理士協議会 https://www.chintaikanrishi.jp
公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会 快適な暮らし心地をつくる。
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー18階 TEL 03-6265-1555 https://www.jpm.jp/

JPM information

日管協 お知らせ
すべてに演出力向上
●イベントで経験重ねる
●内容多彩　各支部で特徴

人脈づくり重視

支部の方向性が伝えられます

年間で、最も、一番気持ちのいい季節。その5月～6月にかけて日管協近畿ブロックの各支部が総会を開催。本部の総会を頂点に全国で新年度へ向けたイベントを実施。
このところ穏やかに推移してきた関西の業界だが、この機を発端に勉強会、講演会なども加えた大小の催しが行われ、賃貸管理業界は一気に活気づきます。
これらへの参加のメリットは―。各社とのネットワークの充実にも繋がり、どれだけ会社にとって貴重かは長年の経験からみんな承知しています。だから総会を頂点に地方支部の集まりは熱気に溢れます。「新しい人脈作りが事業を左右する」と名刺交換現場は新鮮な空気が流れます。これらを演出する側はかつて自分が初出席した場面を思い出します。

賃貸住宅業界も歴史を重ね、各社が機会ごとに〝主張、できる演出力を備えてきました。それは本部総会だけでなく地方各支部の集まりでも見られる傾向です。近畿の各拠点で実施される新年度への構想発表のイベントにも注目です。
一連の、新年度へ向けてのイベントが終了すると近畿ブロック各支部は「住環境向上セミナー」の準備へ。9月から11月にかけて各地で一斉に行われます。最近は演出にもそれぞれのこだわりが見え、個性が活かされ演出力で必見のイベントに。地域の特性は、講演者選びにも反映。近畿の各支部では一般ユーザーと接する場として企画力発揮の機会、業界から一般市民まで楽しみなイベントです。
また、このイベントは入会促進につながるとして各支部は内容を充実、演出に注力し入場者増を目指しています。

今年の目標も〝会員増第一〟〝数は力〟の考え継続

活動する会員

魅力ある支部へ

日管協近畿ブロックは新年早々太田卓利ブロック長が「日管きんき」紙面トップに「魅力ある協会・ブロックへ」と発表。各支部はそれに沿って実行力のある組織として向上・活動中です。会員拡大、人材確保、各支部の集まりでこれらの共通した願望が伝えられます。目下、近畿ブロックの組織再編などへの動きがあり今夏頃に新体制が決まりそうです。

注目の日管協総会、新人事に期待

6月9日（火）、東京の明治記念館で令和8年度日管協総会が行われます。すでに日程、場所などは公表され、当日、地元はもちろん全国各支部から会員が参加し、スケールの大きなイベントになります。前回はスポーツ界から「箱根駅伝の名将」原晋氏がゲスト出演し好評でした。
今回の総会は日管協役員の人事面に関して注目が集まっています。

人が集まれば何かが生まれる
講演会　あの人の話を聞きたい 貴重な機会　成功、失敗談人気

業界で成功した人の話はそれだけで説得力があります。その人が壇上に立つと会場はシーンとなり、張り詰めた空気が漂います。
塩見紀昭会長が繰り出す話も業界で人気です。同氏の行動力は話の魅力にも通じ、よく考えると全てにリアルで新鮮。とにかく行動力のある人から伝わる話は新鮮で参考になると好評。ある日、業界の集まりに塩見氏が出席した。少し遅れて着席。聞けば日管協の仕事で九州方面に行き、その続きで関西のイベントに参加したと言う。
歴代の総理大臣の日常活動は新聞やテレビを見ると超多忙、超強行スケジュール。日管協の会長のスケジュールはここまでも行かないけど春～夏の業界イベントが多い時は各支部訪問などで大多忙かもしれない。ある会場でフーフー言いながら着席。その前に「いま四国から移動してきたのです」と。そうして壇上で各地の管理業界について報告。その夕刻、東京へ帰るとか―。上に立つ人はみんなキツいスケジュールをこなしているのです。「私の話を聞きたい人。その期待に応えたい」と。
行動の中からみんなが知りたい話が生まれる。「私の話に期待すると聞けば一つでも役立つ情報を伝えたい」と張り切ります。

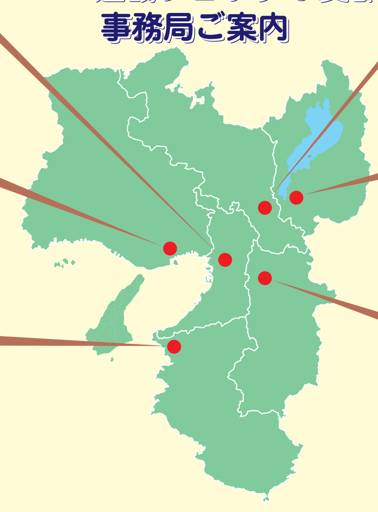
日管協のイベント会場

頑張る講師

編集後記

先般、築50年の我が家のリフォームが終わりました。きっかけは窓枠からの雨漏り。この際いっそのことと言うわけで耐震・断熱・バリアフリー化と大掛かりな工事になってしまいました。私事で申し訳ございません。が、工事があとひと月後ろでしたら大変なことになっていました。▼ホルムズ海峡封鎖で資材が届かない・工事費爆上がりの事態に巻き込まれかねないところ。トランプさんの〝独り相撲〟が世界を疲弊させ危機を呼ぶ。重ね重ね大変なことです。１つ気づきがあったのは、生活の隅々まで未だ石油に頼っているのかということ。脱オイルは、もはや夢物語なのか。

日管協 近畿ブロック6支部 事務局ご案内



大阪府支部　大阪メトロ堺筋線・中央線「堺筋本町駅」より徒歩1分
〒541-0053 大阪市中央区本町2－2－5 本町第2ビル4階（(株)アドミニ内）
TEL.06-6271-1500 FAX.06-6271-2011
E-mail：osaka-bo@jpm.jp

京都府支部　阪急 烏丸、河原町駅からすぐ
〒600-8492 京都市下京区月鉾町62番地 住友生命京都ビル8階（(株)グッドライフ内）
TEL.075-211-4774 FAX.075-254-1135
E-mail：kyoto@jpm.jp https://www.jpm-kyoto.jp

兵庫県支部　JR、阪急、阪神三宮駅から歩10分
〒651-0093 神戸市中央区二宮町1丁目2番3号 マスダビル5F（(株)ハウスプロメイン内）
TEL.078-222-0837 FAX.078-242-6656
E-mail：hyogo.jpm@gmail.com

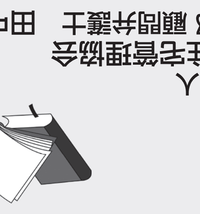
滋賀県支部　JR瀬田駅下車歩8分
〒520-2144 大津市大萱1丁目4-15 LIC ビル別館2F（(株)エルアイシー内）
TEL.077-544-4051 FAX.077-544-4425
E-mail：ueno@g-lic.co.jp

和歌山県支部　JR海南駅下車歩10分
〒642-0002 和歌山県海南市日方1272-93（(株)ホームズ内）
TEL.073-482-3739 FAX.073-482-9777
E-mail：kogire@homes-homes.jp

奈良県支部　近鉄大和西大寺駅からすぐ
〒631-0816 奈良市西大寺本町1番6号（(株)丸和不動産内）
TEL.0742-36-0001 FAX.0742-36-0055
E-mail：chintai@apaman.ne.jp

全管協　全国賃貸管理ビジネス協会 ＋関連協力企業・団体
入居者・オーナー様・不動産仲介・管理会社様に推進する有益な各種サービス
・入居者への価値提供
・新事業・新商品の開発
・会員企業の発展
・地域社会の貢献
会員企業数2,000社 総店舗数3,500店舗
お問い合わせは 全国賃貸管理ビジネス協会 関西支部 zenkan_kansai@rentax.co.jp
01 少額短期保険　安心保険プラスⅢスーパー ・家財保険 ・修理費用保険 ・借家人賠償責任保険 ・個人賠償責任保険　全管協少額短期保険株式会社
02 総括契約（家財保険）　不動産管理会社が保険契約者となる契約方式の家財保険 ・保険契約者～管理会社 ・被保険者～入居者　全管協れいわ損害保険株式会社
03 賃貸住宅修繕共済　賃貸住宅の大規模修繕工事費用の積立制度 ・掛金～全額経費計上可能 ・国土交通大臣認可取得　全国賃貸住宅修繕共済協同組合

法の視点 (92)
公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会 京都府支部 顧問弁護士 田中 伸



インターネット使用についての契約前の説明

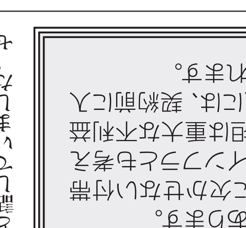
インターネット使用についての説明には、注意が必要です。例えば「インターネット無料」のような広告だと、入居者は、インターネットを全くの無料で使えると考えてしまいます。
ところが、実際には、インターネット設備があっても、プロバイダー契約をし、その料金を支払わなければ、インターネットを使えない場合等があります。
事前に、インターネットを使用するのに料金または負担がかかることを説明しなければ、宅建業法違反を問われる余地があり、場合によっては、重要事項説明義務違反として行政処分の対象、あるいは賃貸借契約の取消し等の民事上の問題に発展する可能性もあります。
インターネットは、現代社会で生活に欠かせない付帯設備であり、電気・ガス・水道に準ずるインフラともいえます。その使用条件や料金等の負担は重大な不利益事項となりうるため、仲介会社・賃貸人には、契約前に入居者に対して正確な情報提供が求められます。

日管協 京都府支部　2026年の動き

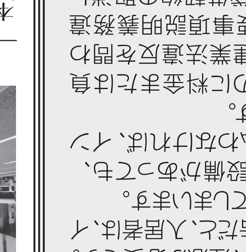
日管協京都府支部は今年度のスタートを機にさらに新しい課題・視点を増加。地元市民から行政に至るまでに信頼される中で京都の〝より良い住環境維持〟へ活動中です。市民と密着する組織として期待されています。

市民～行政～支部のライン

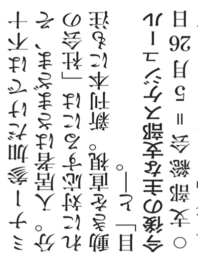
前を向き、止まらない京都府支部。本格的な活動のシーズンを迎え、秋を中心にしたイベントの構成について検討が始まりました。部会ごとに役割があり、支部活動が最高に盛り上がるのは夏から秋にかけてです。支部活動の中心は「住環境向上セミナー」開催への準備です。オンライン同時開催も加わり地元での反響は大きくなる一方です。責任もやりがいも増え、地元自治体も開催には全面的に協力。毎回、講師の派遣など参加には意欲的です。官民一体、京都を代表するイベントとして昇格です。「住環境向上セミナー」は京都の住宅関連分野で突出した市民期待のイベントになっています。それだけに京都府支部は①さらに新しさを加える②魅力的なテーマと講師③参加者に「来年も参加したい」という思いを伝える④日管協京都府支部への認知⑤行政～市民まで強くアピール。セミナーは行政～市民～日管協を結ぶ絆としての存在へ。季節が来るたびに催されるイベントとして地元と一体・完全定着し、認知度は高く「賃貸住宅フェアの秋」として知られています。毎回会場では「来年も見に来たい」「こういう企画の講演会は貴重」「お役所の都市づくりがよく理解できる」「役所の担当者とフェイス対応の場も」など期待の声が集まっています。京都府支部は「暮らしやすい京都、安心できる住環境」形成というメインテーマを念頭に参加した人がほぼ満足する構成を目指します。会場も京都を代表する四条烏丸駅からすぐという場所。開催場所としては一等地と言えます。何もかも好条件の中、前回同様に〝来場者満足〟の場面が十分に期待されます。



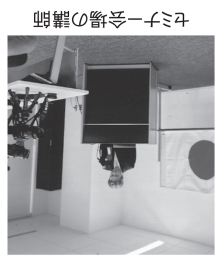
セミナー会場



四条烏丸は京都の中心



毎回期待のイベントです



セミナー会場の講師

聞き込み情報　情報の選び方、場所、人

賃貸住宅経営者は、いつも経営に活かせる情報の収集に積極的です。大型書店の専門コーナーで本を読んでいるオーナーを発見。「この仕事の第一は日々の勉強、住宅環境に関したあらゆる分野を知ることが基本」と話していました。セミナー参加だけでは不十分。入居者はさまざま、それに対応するには「社会の動きを直視。新刊本にも注目」と―。

今後の主な支部スケジュール
○支部総会＝5月26日（火）「ホテルオークラ京都」（総会・懇親会）
○支部ゴルフコンペ＝6月17日（水）センチュリーゴルフクラブ
○ベンチマーク＝8月25日（火）～26日（水）
○会員拡大全支部参加

活発な会員活動続く　出会える機会づくりへ

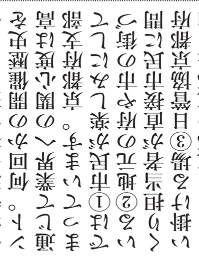
日管協の会員活動は活発です。東京で開く本部主催のセミナーには近畿ブロックから大勢の会員が訪れ参加します。会場では「熱心ですね」「このテーマの講演は参考になった」「市街地再開発の現場も見学します」「他社のトップと面談します」「セミナーも以前と比較してテーマの選び方、講師の選定が良くなった」「日管協も歴史を踏まえている」。このように日管協主催のセミナーは人気・信頼性ともにかなり〝良い線〟を行っています。特に若手社員らは参加し、人と会う、感じる。これが大きいと。やはり現場からは何かが伝わるようで〝肌で感じる〟ことには変わりはないようです。関西では秋に賃貸住宅新聞社主催の毎年恒例「賃貸住宅フェア」が行われるが日管協会員も大勢が訪れます。ここでは市場の大きな流れを読み取れると同時に各ブースを訪れて出展側と会話したり得るところは多いと定評です。会社のトップなど重要な仕事を任されている人材と接する場として貴重です。〝フェア〟はビジネス展開上も重要な場所で「会場に行けば会える、話す機会もある」と。情報収集は発達し、机上でも十分な環境。だが、人と人との会話、現場で生の声交換効果は想像以上と言います。さあ、現場へ出掛け、あのトップと話せば何かが生まれるとわかり、他支部主催のセミナーにも、本部のある首都圏へも出掛けましょう。

貴重な出会える場所

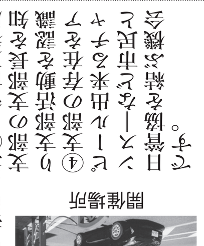
ビジネスの場にも

楽しみと勉強の場　発見・確認 進化するオーナーセミナー

日管協近畿ブロック6府県支部がアイデアを競って開く「住環境向上セミナー」。京都府支部では早くも各役員が集まって内容充実へ向けた意見交換が行われています。支部は実績を踏まえ、さらに新企画で開催しようと準備中。開催会場に大きな変化は予測されないが、一般市民が訪れやすい交通便のいいところは共通しているようです。（前回は京都経済センター）昨年の京都府支部は京都の中心地四条烏丸。他府県の人もここなら利便性第一。このイベントは京都府支部の存在をアピールする最高の機会。支部が力を入れるのも当然で、その日の講演テーマ、講師への期待は高まります。〝魅力ある機会〟へは各支部共通の願いです。歴史と定評のある京都府支部の企画・演出力は市民も楽しみにしています。旬の話題にこそ来場者は反応します。良い結果を求めて支部長以下各役員もテーマ講師には慎重を期し、連日会議を開き、業界はもちろん京都市民から注目のイベントになるよう準備は着々進行中。「毎年、東京まで行きます」と、「日管協フォーラム」への参加を語る熱心なオーナーもいます。一般市民と日管協、賃貸住宅管理会社が交わるイベント。何回かの開催歴史を通じて業界への関心度は高まっています。京都府支部では①市民が楽しみにしている②地元の府や市の街づくり担当者が直接市民に問い掛ける場③日管協京都府支部の支部長を知り支部活動を認識④支部の存在をアピール出来るチャンス―など市民と日管協を結ぶ機会です。



成功への会議



開催場所

総工事数 101,000件以上、全国多拠点で積み上げてきた経験から 収益物件に関わるあらゆる問題解決に寄り添います
防水工事 空室対策リノベーション工事 外構工事 すべてできる 外装 内装 修繕 改修 内装工事 外壁塗装工事 設備工事
素晴らしい人生は、快適な住まいから。 株式会社朝日リビング
お問い合わせ・建物診断のお申し込みは www.asahiliving.co.jp お受付時間：平日10:00～17:00 0120-61-5000

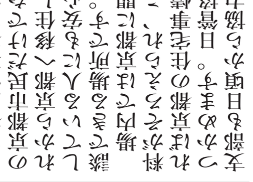
京都府支部　今年も全員参加型で

京都府支部は運営の基本として定例会重視の路線を継続しています。みんなの声を活かすことに変化はありません。各担当は日常から意見や提案で問題意識を持続させています。中心にあるのは〝官民一体〟の路線。定例会時に行政側の話を聞く機会は今後も増えそうです。

安田栄慈支部長

みんなが主役の気分で　〝情報〟飛び交う場所 参加してよかったの声

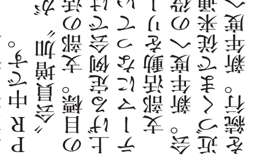
京都府支部の活動はいつも活気があります。定例会には若い会員の参加が見られ、新鮮さで会を盛り上げています。「私が支部長就任以来、支部活動の現場はビジネスの原点でもあり、情報が飛び交う場所」だと。主役にもなれ、自己主張を発揮できるステージでもあります。立派な業界人を育てる場所として参加者それぞれが主役の気持ち。後で「あの人の話は会社に持ち帰って活かしたい」などと会場から聞けました。
人が集まる。人が話す。プロフェッショナルな人々が会合する。貴重な場面、情報交換、場所。ここで参加者が何を得、活かせるか―
安田支部長は「最近の会合には若い社員の参加が目立っています」。そこからは「話し合う現場には説得力あり、出席への効果は大きい。他を知る好機会に」。また、参加の当人からは「関心の薄かった仕事上のことも改めて聞くと新鮮でヤル気につながった」と。若手からのそれぞれの意見は会の活性へつながります。



若手の参加目立つ

〝前向きな考え〟活かして　新鮮・活発な意見交換 主張する現場

京都府支部の集まりはいつも緊張感で溢れています。近年、会員から「支部活動で得たものは多い」という評価が増えているのです。これこそ入会促進への決め手にしたいです。一般に地元の行政からリアルな都市設計方針を聞ける機会などは多くなく、市民も行政から新鮮さの加わった都市政策に強い関心を示しています。そういう意味からも、支部が開く行政参加の講演は人気です。というより、最新の住宅政策が聞ける機会など少なく、市民関係で講演会には高評価です。
「あれも知りたい、これも知りたい」―漫画の名言ではないが、従来、支部が開催した講演会は、ほとんどが好成績で、「参考になりました」の声は、支部の励みに十分なります。



イベントはいつも活況

注目!! 住関連イベント
知名度抜群「住環境向上セミナー」
●恒例行事として定着
●地元行政も協力

市民の期待に沿って

10月24日（土）住環境向上セミナー開催への準備は着々と進められています。ここに至って一般からの期待の高さは予想以上で、業界の行事をはるかに通り越した存在へ。期待の高さに応じた内容でと本部から支部までテーマの選定や講師の選びまで緊張高まる時期です。京都府支部では定例会ごとにベストな講師選びやテーマの選定について話し合いが進められています。今年はAIへの挑戦が支部の総合的テーマで、そこに何かを加えて挑戦するタフな姿勢が見られます。前年同様力強く〝集団意識〟は引き継がれ、〝勉強する〟〝AI〟への年間を通じての取り組みが続行されます。今後の定例会における報告が楽しみです。日管協が主導する毎年恒例の「住環境向上セミナー」。参加している企業の社長に聞くと「講師の選び方とテーマに新鮮さが求められている。業界の流れは早く、説得力のある予知能力に長けた人から話を聞きたい」の声。情報の幅、数などひと昔前と比較にならないほどの現在、聞く側の環境変化を問題にせず、突出したアイデアや予知能力から出てくる話題提供が待ち望まれています。セミナーも厳しい環境を前提に開催されていきます。京都市民からの期待が高まる地元での「住環境向上セミナー」。前回参加した人の評価は「官・民両側からの講師選定は良い企画だ」「地元行政からの話は貴重。地域の将来が見えてくる」「こういう場の企画開催は大歓迎」と高評価。行政側と一般市民が触れ合える機会づくりとしては貴重な場と見られています。今回も期待は大。定例会でのミーティングは熱いです。

開催へ熱いミーティング

活発、交流の場

●会員増加へ全力 ●部会の有効活動

日管協京都府支部は〝新会員加入促進〟へ全員で入会活動をしています。広報紙にも〝会員募集〟を公表、会員それぞれに入会促進へ動いています。〝プロの管理業務を徹底サポート〟とPR中です。〝会員増加〟が目下最大の目標。支部の活動を盛り上げる定例会ではいつも主テーマになっています。支部活動をリードする部会。新年度への役員発表が近づくまで従来通りの体制を続行。新年度へ向けて大きな変化はなさそうです。これまでの役員は次の通りです。

支部力上昇へ全員で（次号で新人事発表）

●支部長 安田栄慈●副支部長（筆頭） 若林基道（支部長補佐）●副支部長 石本浩治（行政連携・他団体推進部会担当）、井上大介（広報・会員拡大部会担当）、松岡英樹（企画・研修部会担当）●事務局長 久保勝哉●副事務局長 杉村元嗣、上野浩之、井上淳志●会計 櫻井啓孝【企画・研修部会】部会長 松岡英樹▽副部会長 奥野雅裕、小川雅敬、前田尚、土井まなぶ【広報・会員拡大推進部会】部会長 田中健敏▽副部会長 中村康行、清水剛弘、石川武、前田尚（企画・研修部会兼任）【行政連携・他団体推進部会】部会長 藤田幹人▽副部会長 橋本浩和、青山秀樹【空き家等対策推進委員会】委員長 藤田幹人【管理業務支援部会】部会長 柴田英生▽副部会長 澁谷那愛、井上康平、富沢雅史（＝以上、敬称略）

「京（みやこ）安心住まいセンター」 相談しやすい環境 京都府支部も協力

安心して住まいの相談ができる「京（みやこ）安心住まいセンター」。京都の中心、四条河原町から歩いても20分。利便性の良さから市民の利用は多い。公共的な施設なので看板通り市民の頼れる住宅相談の場として役立つ存在です。在住の京都市民だけでなく、これから京都へ移住しようとしている人にも安心して相談できる場所です。京都に関した資料がそろえられ、ここに来れば京都の住宅事情がほぼつかめます。日管協京都府支部も日頃から協力関係を続けています。住宅を中心に広い範囲で相談に応じてくれる場所としてほぼ市民間に認知されています。この中で管理に関した専門分野では時に京都府支部の出番もあります。主な相談には●近隣との住宅トラブル●住まい探しやリフォームについて●信頼できる地元事業者の紹介。京都市の補助金などの案内。あらゆる住宅に関することの全ての相談。
京（みやこ）安心住まいセンター（京都市住宅供給公社）▼電話075・744・1670（午前9時30分から午後5時まで）▼休館日 水曜日・祝日・第3火曜日及び年末年始▼住所 〒600－8127京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1（河原町五条下る東側）「ひと・まち交流館京都」地下1階

安心して相談できる場

充実の建物内

新規会員募集中! 日管協
管理業に関する最新情報の配信
電話相談窓口など
日管協が御社の管理業務を徹底サポートします
HPでもお申込みいただけます
正確な情報届いてますか?
正確な情報を取得し、万全の業務体制に!
日管協は賃貸住宅管理業法に関する実務支援コンテンツが充実!
メールマガジンやセミナーにて最新情報をお届け　業務適正化サポートブック　契約書等の実務書式120種類以上を提供　電話相談窓口の設置
入会問合せダイヤル 03-6265-1555 公益財団法人 日本賃貸住宅管理協会 京都府支部